

## アグリパスポート認証（アグリチャレンジ）事業概要

農業に関する講義・実技による講座を通じ、自然の中で働く生きがいを見つけたり、農業の基礎を学んだりできます。

募集 申込書



⇒

講義 / 実技



⇒ 認定書・交付



うれしい

△ 講義・実技（1講座3日間実施）

5月	6月	7月	8月	9月	10月
畑づくり・播種	定植・圃場管理	生育管理 果菜類収穫	生育管理 葉菜類収穫	生育管理 根菜類収穫	ほ場片付け・貯蔵

### ▲目的

- ・障がい者の農業知識向上による就労や社会参加への意欲向上
- ・自然の中で働くことによる生きがいの醸成や体力の向上
- ・作業効率向上による工賃などの処遇改善
- ・農業者へできる（修了した）作業を明示することで円滑なマッチングが可能

### ▲対象者

- ・農作業従事を希望する障がい者（特性要件を設けないが福祉事業所の推薦者など）

### ▲認証

- ・学習到達度・就労適性などを評価（作業単位別）し、**3回を1セット**として講座を受講し修了すると修了書を交付するとともに作業時に身に付けて明示できるアグリパスポートを授与する

### 講座の1日プログラム（例）

学習日課

	講義/ 実技
9:30～ 9:40	挨拶・みだしなみチェック
9:40～10:00	本日の講座内容確認
10:00～10:50	演習・実技
10:50～11:00	休憩
11:00～12:00	演習・実技
12:00～13:00	昼食
13:00～13:50	講義（作業のおさらい）
13:50～14:00	休憩
14:00～14:50	演習・実技
14:50～15:00	休憩
15:00～15:30	確認テスト
15:30	挨拶・帰宅
*実技作業の注意事項（服装・留意点）	
*教本と実技内容の検討・報告で社会活動	

### テキストと実作業の検証

学習ノート記帳

- ・その日事の作業内容
- ・留意事項（服装と作業内容）
- ・作物観察（生育状況）
- ・一日の反省事項
- ・発言事項（生活・作業面など）
- ・次回へ気をつけることを報告しあう（一般社会への適応性を訓練する）